接着剤の正しい選び方&使い方およびトラブル処理事例

◆日 時:2026年1月29日(木)10:00~17:00【アーカイブ配信:2/2~2/6】

◆受講料: 1名につき55,000円(税込、資料付)%LIVE/アーカイブ配信いずれかの料金です。

- ※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
 - 1名でお申込みされた場合、1名につき49,500円
 - •2名同時にお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で55,000円)
 - ・LIVE/アーカイブ両方視聴する場合は、

1名で55,000円(税込)、2名同時申込で66,000円(税込)になります。

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

【講師】※ご略歴等はホームページでご確認下さい。

エーピーエス リサーチ 代表 若林 一民

<ご専門>

接着・接着剤、粘着・粘着剤、シーリング・シーリング材に関するあらゆる技術事項 および高分子の機能化変性技術

<学協会>

(一社)日本接着学会 構造接着·精密接着研究会幹事 (NPO)接着·接着剤評価技術研究会幹事

【習得できる知識】

・接着剤の正しい選び方 ・接着剤の正しい使い方 ・接着トラブル処理事例

【講座の趣旨】

自動車/航空機/鉄道車両などの軽量化、電気・電子機器の小型・薄型化といったニーズの高まりから、接着・接着剤技術への注目度が高まっています。その理由は、接着剤を使えば、(1) 異種材料の接合が可能で比重のより軽い素材への転換が容易になる、(2)面で接合できるので 点接合の場合よりも接合対象の剛性を高められる、(3)高剛性化によるゆとり分を接合対象の薄 肉化に振り向けられる、(4)微小な部品や薄い部品でも接合できシール機能も持たせられる、などの利点が得られるからです。

実際、欧米の自動車メーカーでは、車体や骨格の鋼材の接合にスポット溶接と接着を併用するスポットウェルドボンディングを適用し、鋼の肉厚を薄くして軽量化を推進しています。電気・電子機器でも、太陽電池やフラット・パネル・ディスプレイなど、薄いフィルムやガラス板を貼り合わせなければならないデバイスの増加が、シール性を備える接着剤の必要性を高めています。

本講座は、接着剤の正しい選び方、接着剤の正しい使い方、そして接着トラブル処理事例について詳細に、わかりやすく説明します。接着剤を使う上での基本を知りたい設計者、接着現場の管理者にお薦めの講座です。

【プログラム】※詳細プログラムはホームページでご確認下さい。

1. 接着剤の正しい選び方

- 1-1. 接着剤選定のルール
- 1-2. 接着される材料は何か?
 - ・金属 / プラスチック / ゴム / ガラス&セラミックス / 木材など
- 1-3. 接着剤に望ましい性質は何か
- 1-4. 接着剤の使用方法は
- 1-5. 法規制を知る
- 1-6. 接着剤選定のためのチェックリスト
- 1-7. 接着剤の選定方法
- 1-8. 被着材から見た接着剤選定の早見表

2. 接着剤の正しい使い方

- 2-1. 被着材の表面処理
- 2-2. 接着作業
- 2-3. 接着接合部の設計
- 2-4. 接着の評価方法

3. 接着トラブル処理事例~接着トラブルを無くすために~

- 3-1. 接着作業工程とトラブル発生要因
- 3-2. エポキシ樹脂系接着剤のトラブル
- 3-3. 電気絶縁用ポリ塩化ビニル粘着テープのトラブル
- 3-4. CR系溶剤形スプレー塗布接着剤
- 3-5. SBR系接着剤での圧着不足によるトラブルとその対策
- 3-6. ホットメルト接着剤のトラブル処理指針
- 3-7. 化学反応形アクリル系接着剤のトラブル処理

【WEBセミナーとは?】

- ・本講座は「Zoom」を使ったWEBセミナーです。視聴方法は「ミーティング用Zoomクライアント」をダウンロードするか、Webブラウザから参加するかの2種類がございます。 Zoom 接続テストの手順(http://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf)をご覧の上、視聴可能かどうかご確認下さい。
- ・タブレットやスマートフォンでも受講可能ですが、機能が制限される場合があります。
- ・お申込み後は、弊社よりお申し込み内容確認メールをお送りします。
- ・LIVE配信を受講される方には、Zoom視聴URLとセミナーの資料(PDF)をメールでお送りします。開始時間の10分前にご参加下さい。
- ・アーカイブ配信を受講される方は、配信開始日までにセミナー資料と動画視聴URLをメールでお送りします。期間内は講師にセミナーに関する質問ができます。

『接着トラブル』セミナー申込書 ※ご希望の参加形式にチェックを入れて下さい⇒く■LIVE ■アーカイブ>

□Eメール

会社·大学					●Webセミナーの受講申込みについて 必要事項をご明記の上、FAXでお申込み「
住 所	〒			さい。上記のLIVEかアーカイブにチェックを 入れて下さい。弊社から受付完了のご連絡を	
電話番号			FAX		いたしまして請求書をお送りいたします。
お名前		所属		E-Mail	なくなった場合は代理の方がご出席下さい。 代理の方も見つからない場合、営業日(土日
1					1(壁の力も兄うからない場合、音楽中(エロ 祝日を除く)で8日前まででしたらキャンセル をお受けします。
2					受講料の支払いに関してはHPをご覧下さい。 ⇒ https://www.rdsc.co.in/nages/entry



会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

株式会社R&D支援センター

□ 郵送

〒135-0016 東京都江東区東陽3-23-24 VORT東陽町ビル 7F TEL)03-5857-4811 FAX)03-5857-4812 URL)http://www.rdsc.co.jp/

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧下さい。 ⇒ https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy